

浸水ナビを使って  
水害シミュレーションを  
見てみよう

# 目次

## 1. 浸水ナビを知りましょう

- 1-A 浸水ナビとは……………P2
- 1-B 浸水ナビでできること……………P3

## 2. 浸水ナビの準備をしましょう

- 2-A 浸水ナビを検索しましょう……………P5
- 2-B 浸水ナビをブックマークしましょう……………P11
- 2-C 浸水ナビをホーム画面に追加しましょう……………P18

## 3. 浸水シミュレーションを活用しましょう

- 3-A 浸水シミュレーションの条件……………P24
- 3-B 想定破堤点を調べよう……………P25
- 3-C 浸水想定を調べよう……………P28
- 3-D 河川の水位情報を調べよう……………P32
- 3-E よくあるご質問……………P33
- 3-F 問い合わせ先……………P34

1

浸水ナビを知りましょう

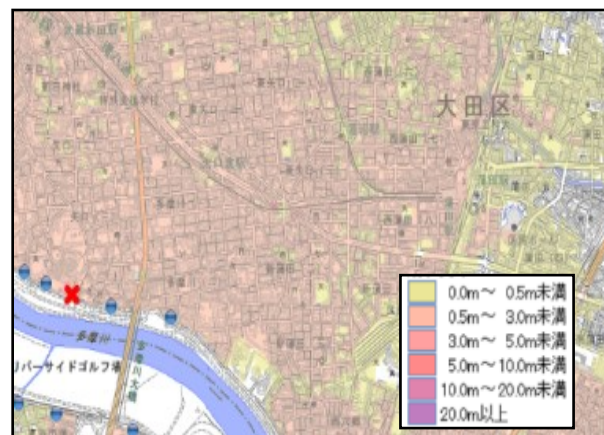


「浸水ナビ」とは、検索した地点や河川の浸水シミュレーションを地図上に表示するウェブサイトです。



洪水時の被害を最小限にするためには、住民のみなさん一人一人や企業などが平時より水害による被害のリスクを認識した上で、氾濫時の危険箇所についての情報を知っていただくことが何より重要です。

国土交通省では、国や都道府県が行った、河川の浸水シミュレーションの結果を「浸水ナビ」として公表しています。



- どの河川でどの場所が決壊<sup>はてい</sup>(破堤)したらご自宅や会社が浸水してしまうのか知ることができます。
- 堤防決壊<sup>はてい</sup>(破堤)後、どこが、いつ、どの程度浸水するのか変化をアニメーションやグラフで見ることができます。
- 大雨の際にどこの水位観測所を見ておけばよいのかがわかります。また、現在の水位がわかるホームページにもリンクしています。

浸水ナビを利用して  
身のまわりの水害リスクを確認しておきましょう

(実際の使い方は後でお話します)

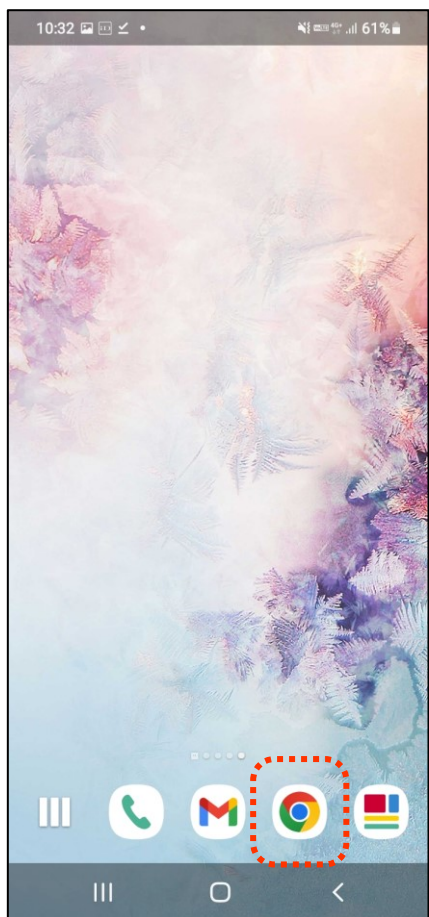
# 2 浸水ナビの 準備をしましょう

## 2-A

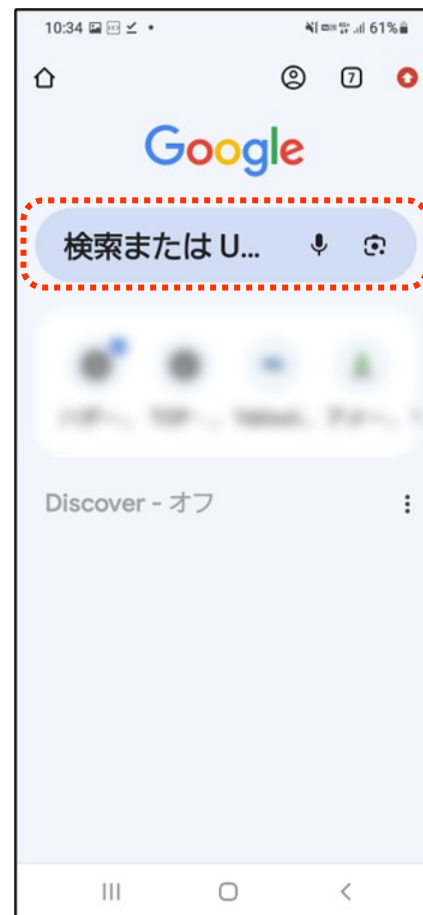
# 浸水ナビを検索しましょう

浸水ナビのサイトを検索します

① Chrome  をタップします



② 検索用の枠をタップします  
(赤枠内)



Androidの場合

## 2-A

# 浸水ナビを検索しましょう

浸水ナビのサイトを検索します

③ 「浸水ナビ」と入力します



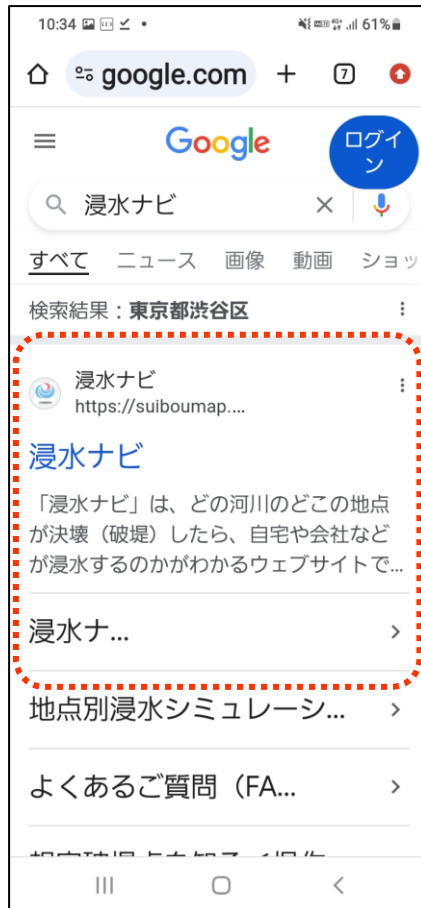
Androidの場合

④ 画面右下のボタン  
「移動」をタップします



浸水ナビのサイトを検索します

- 5 検索結果から「浸水ナビ」を  
タップします



Androidの場合

- 6 浸水ナビのサイトが  
表示されます



## 2-A

# 浸水ナビを検索しましょう

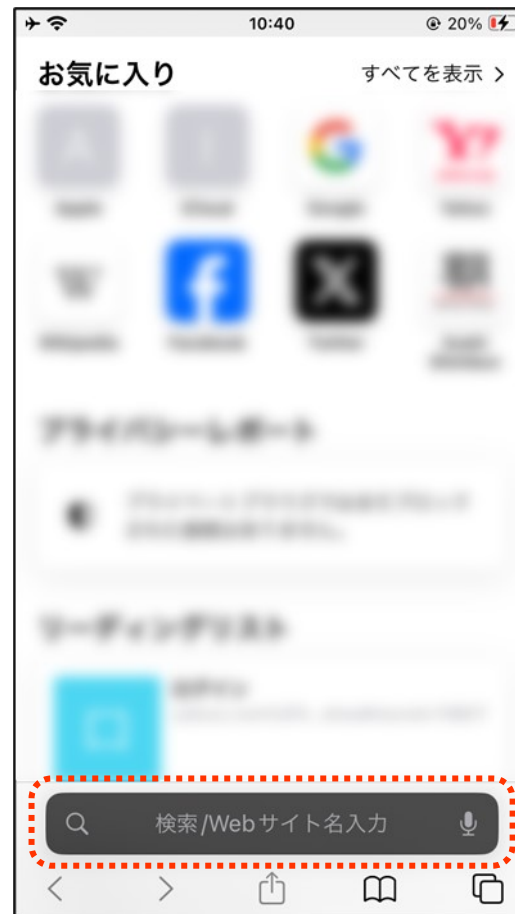
浸水ナビのサイトを検索します

① Safari  をタップします



iPhoneの場合

② 検索用の枠をタップします  
(赤枠内)



## 2-A

# 浸水ナビを検索しましょう

浸水ナビのサイトを検索します

- ③ 検索ボックスをタップして  
「浸水ナビ」と入力します



iPhoneの場合

- ④ 「開く」をタップします



## 浸水ナビのサイトを検索します

- 5 検索結果から「浸水ナビ」を  
タップします



## iPhoneの場合

- 6 浸水ナビのサイトが  
表示されます



## 浸水ナビをブックマークしましょう

Androidの場合

① 画面右上の3つの点の  
ボタン をタップします




② ☆ をタップします



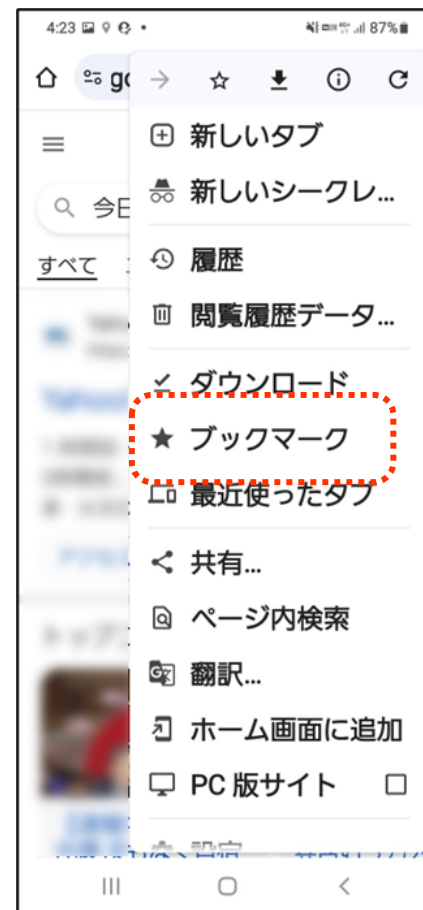
ブックマークしたページを開きましょう

Androidの場合

- ① 画面右上の3つの点のボタン  をタップします

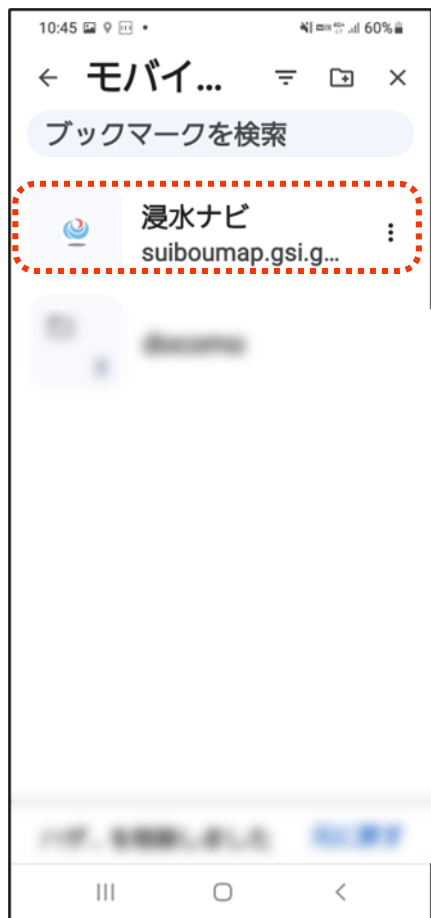


- ② 「ブックマーク」をタップします



ブックマークしたページを開きましょう

- ③ 開きたいページを  
タップします



- ④ 見たい画面が表示されます



Androidの場合

## 浸水ナビをブックマークしましょう

iPhoneの場合

① 画面下部の  をタップします

② 「ブックマークを追加」  
をタップします(赤枠内)



浸水ナビをブックマークしましょう

iPhoneの場合

③ 「保存」をタップします



ブックマークしたページを開きましょう

iPhoneの場合

① 画面下部の  をタップします

② 開きたいページを  
タップします



ブックマークしたページを開きましょう

iPhoneの場合

### ③ 見たい画面が表示されます



## 浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

Androidの場合

- ① 画面右上の3つの点のボタン をタップします



- ② 「ホーム画面に追加」をタップします

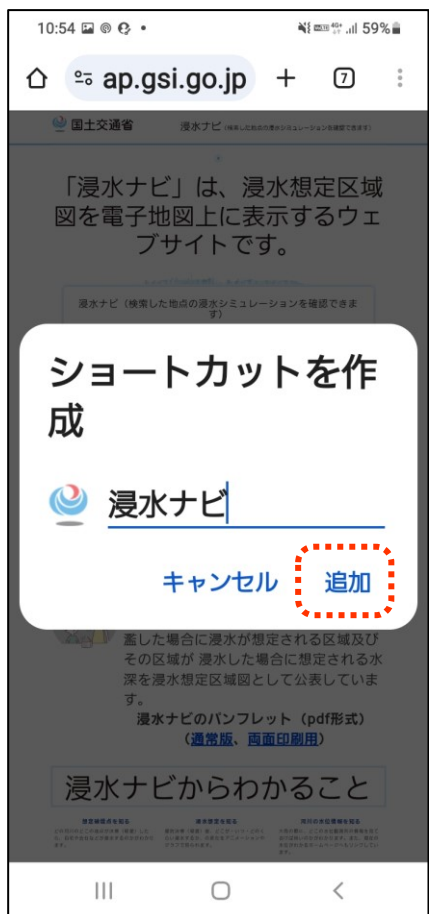


浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

Androidの場合

③ 「追加」をタップします

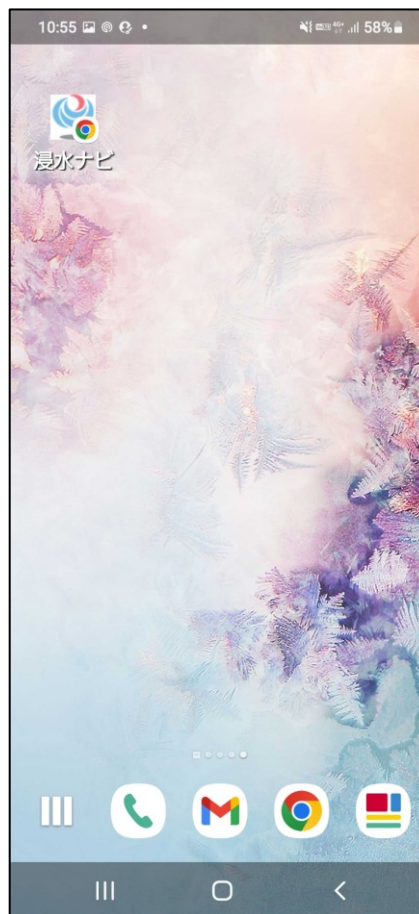
④ 「作成する」をタップします



浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

Androidの場合

5 ホーム画面に追加されます



## 浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

iPhoneの場合

① 画面下部の  をタップします② 「ホーム画面に追加」  
をタップします

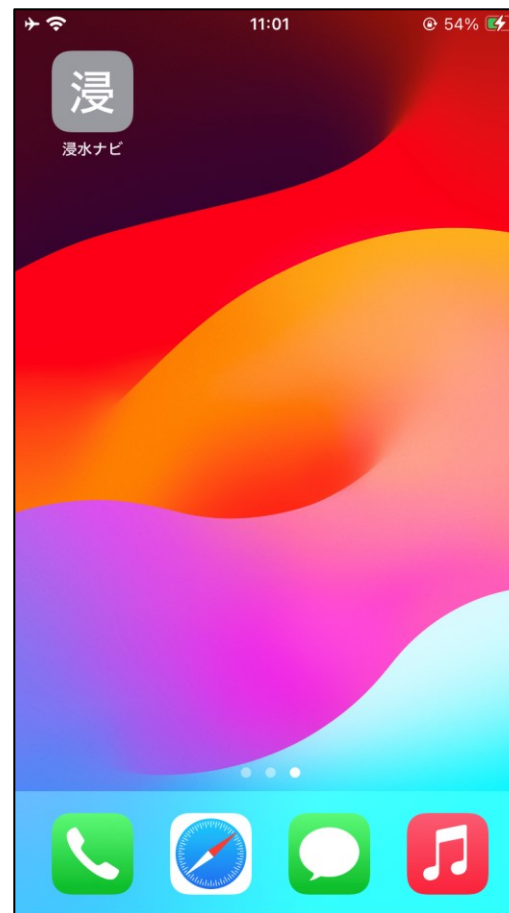
浸水ナビをホーム画面に追加しましょう

iPhoneの場合

③ 「追加」をタップします



④ ホーム画面に追加されます



# 3 浸水シミュレーションを 活用しましょう

「浸水ナビ」で表示する浸水シミュレーションの結果は、想定し得る最大規模の降雨などにより、仮に堤防が決壊した場合や川の水が堤防などを乗り越えてあふれ出した場合の浸水域の広がりや浸水深の変化を示すものです。

#### 注意点

- 浸水ナビでは、浸水シミュレーションデータが掲載されている河川のみ検索可能です
- 浸水ナビは浸水シミュレーションのデータを編集等せずに掲載しているため、国や都道府県が公表している図面と差異が生じている場合があります
- 想定される降雨を超えた大雨となった場合などには、氾濫の広がり方等がシミュレーションで表示されるものとは異なる場合があります



浸水ナビを使って身近な場所の想定破堤点を確認してみましょう

③ 検索窓をタップします



④ 「多摩川」と入力し 🔍 をタップします



※この検索では、

- ・駅等の地名
- ・市区町村名
- ・河川名
- ・緯度経度

など様々な条件で  
検索ができます

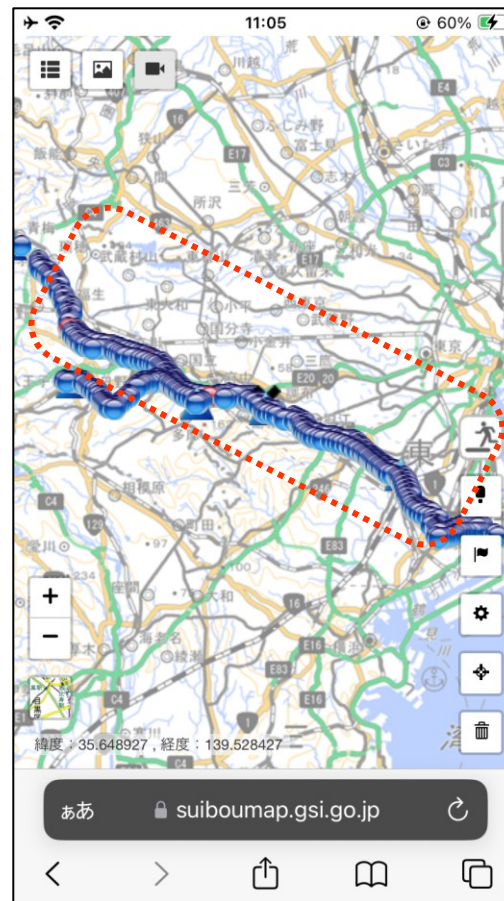
浸水ナビを使って身近な場所の想定破堤点を確認してみましょう

5 調べたい場所の「表示」を  
タップします




※ここでは河川名  
で検索しているため、  
河川の想定破堤点  
が全て表示されて  
います

6 想定破堤点が表示されます



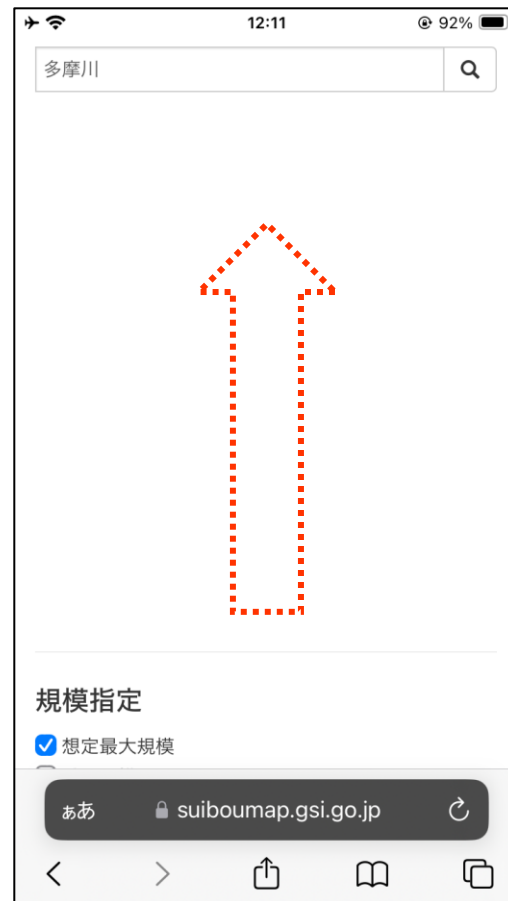
※二本の指で  
開いたり閉じ  
たりすること  
で地図を拡  
大・縮小する  
ことが可能です

調べた想定破堤点が破堤した場合の浸水想定を確認してみましょう

- ① 破堤点を表示した状態で画面左上の  をタップします



- ② 画面を下から上にスクロールします



調べた想定破堤点が破堤した場合の浸水想定を確認してみましょう

③ 一覧の中から浸水想定を見たい破堤点をタップします



④  が入ったことを確認し上から下にスクロールします

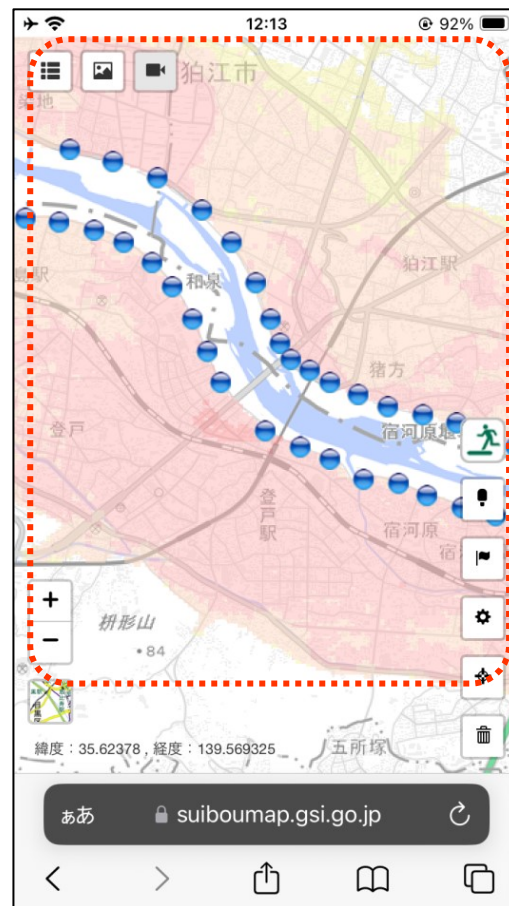


調べた想定破堤点が破堤した場合の浸水想定を確認してみましょう

5 左上の  をタップします



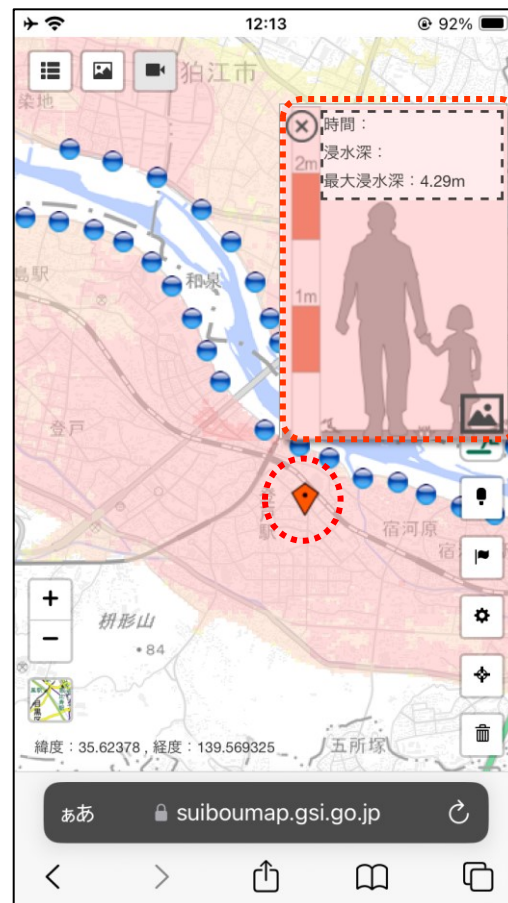
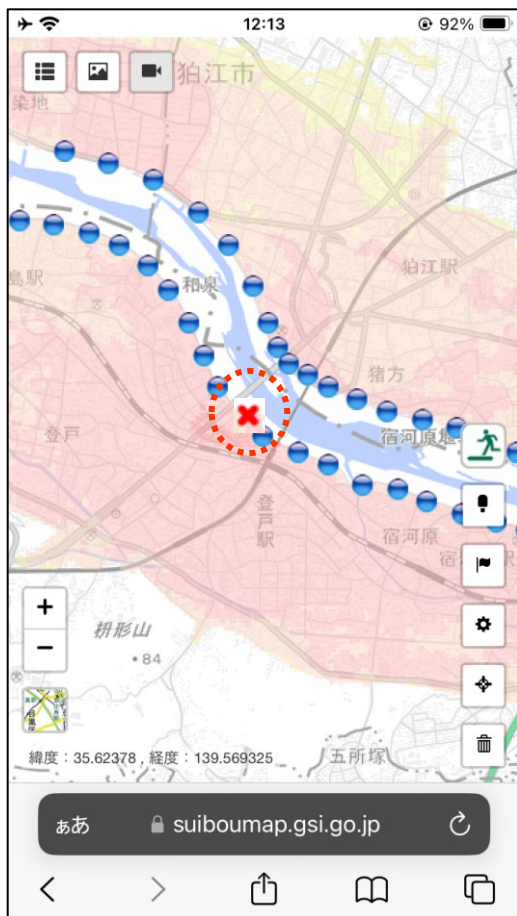
6 浸水想定がグラデーションで表示されます



※色が赤いほど水深が深いことを表しています

調べた想定破堤点が破堤した場合の浸水想定を確認してみましょう

- ⑦ 地図上で破堤点をタップするとその地点の浸水想定を見ることができます
- ⑧ 地図をタップするとその地点の水深を確認することができます



ここまで調べてきた河川の現在の水位情報を確認してみましょう

- ① 確認したい破堤点を  
タップします



- ② 「現在の水位状況(川の防災情報へリンク)」をタップします

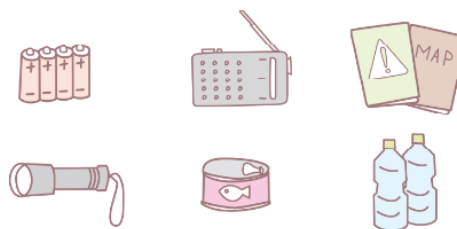


※遷移後の  
状況について  
は「川の  
防災情報」  
ご担当者へ  
ご確認願  
います

○住んでいる市区町村から配布されたハザードマップとは異なる情報が表示されます。どちらが正しいのでしょうか？

⇒「浸水ナビ」は、国や都道府県の機関が作成した浸水シミュレーションの結果をまとめたウェブサイトですが、最新の情報ではない可能性があります。

⇒ 洪水のリスクに関する最新かつ詳細な情報については、必ず市区町村が作成するハザードマップをご確認ください。



浸水ナビホームページ

<https://suiboumap.gsi.go.jp/>

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室

国土交通省 国土地理院 応用地理部 地理情報処理課

〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番

(代表電話) 029-864-1111